



さるぼぼ コイン

さるぼぼコイン
だから
できること!

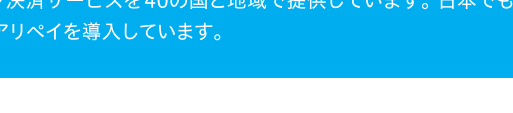
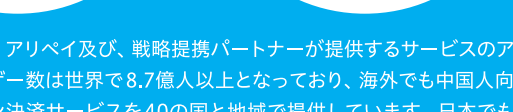
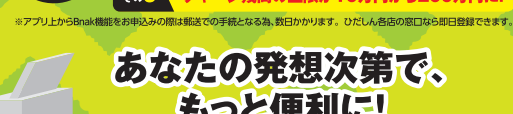
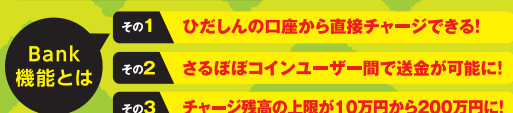
さるぼぼコインとは?

スマートフォンアプリを使った電子地域通貨です。
加盟店でのお支払いが、お財布いらずでスマートに!
※高山市・飛騨市・白川村の加盟店でご利用いただけます。

高山市・飛騨市・白川村限定の電子地域通貨「さるぼぼコイン」は、2017年12月に稼働して以降、おかげさまで順調に利用シーンを拡大しています。コインを利用できる加盟店は800店舗を超え、利用者5,000名、コイン流通額3億5千万円と、普段使いの新しい決済が当地に定着しつつあります。

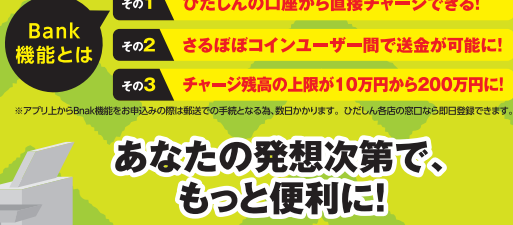


手持ちが無くても安心
どこでもチャージ!



- POINT 簡単** 加盟店の二次元コードを読み取り、簡単操作でお支払い。
- POINT お得** さるぼぼコインをチャージすると、1,000円につき10ポイントのさるぼぼポイントをプレゼント!
- POINT チャージ** お近くのひだしん窓口、またはひだしんの口座からすぐに簡単チャージ!
- POINT ダウンロード** 無料の「さるぼぼコイン」アプリをダウンロードすれば、どこでも簡単に利用できます。
- POINT 安全** 指紋認証（※対応機種のみ）や暗証番号設定ができ、安全に利用できます。

コインを使えるお店が
800店舗
突破しました!!



中国人観光客向けのキャッシュレス決済『アリペイ』が飛騨に!

ひだしんが『アリペイ』をオススメする4つの理由。

- 1 お買い物金額の増加**
中国人観光客の日常に浸透している決済方法で安心して気軽にお買い物いただけます。
- 2 お会計の時間短縮**
不慣れな日本の現金を数える必要がないので、スピーディにお会計ができます。
- 3 お店の認知向上**
アリペイアプリ内でクーポン発券や「飛騨・高山」特集をすることで、お店が認知されやすくなります。
- 4 驚くほど導入が簡単**
さるぼぼコインと同様のスタンドを店舗に置くだけ。特別な設備は一切不要です。

アリペイとは
アリババグループの関連会社アントフィナンシャルサービスグループが提供するアリペイは、世界最大規模のモバイル及びオンライン決済プラットフォームです。アリペイ及び、戦略提携パートナーが提供するサービスのアクティブユーザー数は世界で8.7億人以上となっており、海外でも中国人向けのオフライン決済サービスを40の国と地域で提供しています。日本でも5万店以上がアリペイを導入しています。

HIDASHINBANK TOPICS

ひだしんがご提案するふるさと元気プロジェクト!



●文化・スポーツ支援



▲新井真季子



▲飛騨高山ブラックブルズ岐阜

飛騨・高山地域をスポーツで元気に!

高山出身のアルペンスキーヤー新井真季子選手、地元のハンドボールチーム飛騨高山ブラックブルズ岐阜、岐阜県唯一のプロサッカーチームFC岐阜のスポンサーとしてサポート。



▲FC岐阜



第24回 お客様謝恩コンサート
五木ひろしコンサート



第11回 ひだしんカップ 少年サッカー大会
12団体500名の児童が参加

●企業支援・人材育成



第40回 ひだしん青年部会
講師/村上憲郎先生
株式会社 村上憲郎事務所
代表取締役



講師/野老朝雄先生
東京造形大学客員教授

●ひだしん会女性セミナー



第107回 ひだしん会
講師/有森裕子先生

社会貢献活動



ウルトラマラソンボランティア
37名の職員がボランティアとして参加しました。



各地の行事に参加
飛騨高山サマーフェスティバル「ちよけるん祭」他

本部/本店営業部	高山市花岡町1丁目13番地1	TEL 0577-32-1080	西 高校前支店	高山市下林町910番地1	TEL 0577-35-5355
七日町支店	高山市七日町3丁目123番地2	TEL 0577-32-1091	三福寺支店	高山市三福寺町375番地1	TEL 0577-37-1331
山王支店	高山市森下町1丁目53番地6	TEL 0577-33-0855	丹生川出張所 HIDASHIN CAFE	高山市丹生川町坊方2000番地 (高山市役所丹生川支所内)	TEL 0577-78-2701
けやき通り支店	高山市昭和町2丁目153番地9	TEL 0577-32-1935	国府支店	高山市国府町広瀬町1038番地32	TEL 0577-72-2236
中山支店	高山市下岡本町3078番地	TEL 0577-34-3553	古川支店	飛騨市古川町金森町10番16号	TEL 0577-73-2621
松泰寺支店	高山市西之一色町1丁目88番地1	TEL 0577-34-6205	西古川支店	飛騨市古川町栄2丁目1番1号	TEL 0577-73-6877
東山支店	高山市松之木町283番地1 (駿河屋エブリ東山店内)	TEL 0577-33-0648	神岡支店	飛騨市神岡町船津933番地1	TEL 0578-82-1080
城山支店	高山市吹屋町66番地	TEL 0577-35-1135	事務センター	高山市石浦町7丁目438番地	TEL 0577-34-6135
石浦支店	高山市石浦町5丁目396番地	TEL 0577-36-2002			

編集・企画 飛騨信用組合
ブランド戦略部 TEL 0577-32-4527

スマートフォンの
方はこちらから



MINI DISCLOSURE

— 2018.9.30 —

飛騨信用組合
中間期ディスクロージャー



HIDASHIN BANK

ごあいさつ

皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年度も当組合へのご理解を深めていただくため、上期の事業概要をまとめた「ミニ・ディスクロージャー誌」を作成しましたので、ご高覧いただければ幸甚に存じます。

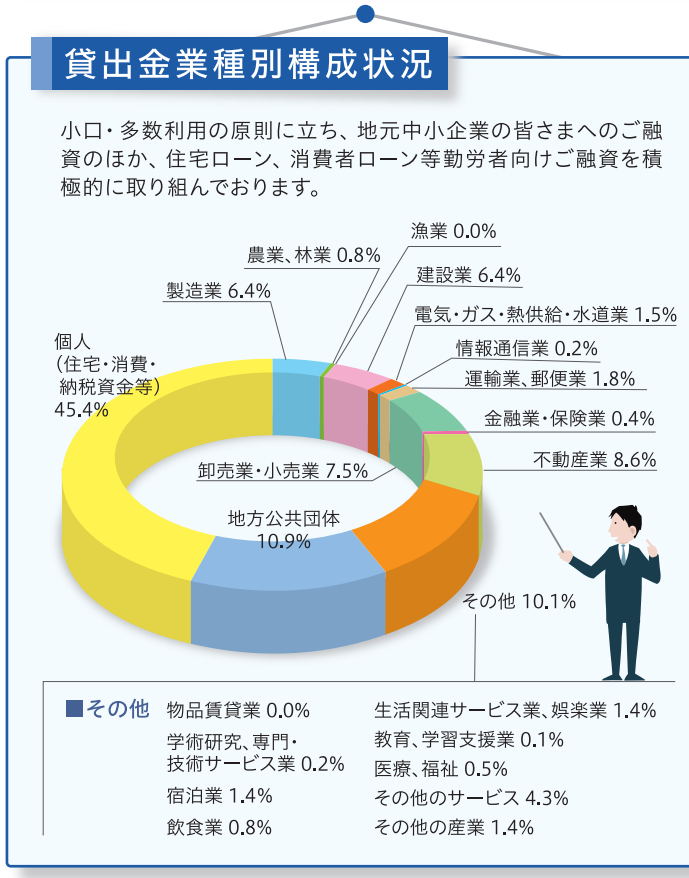
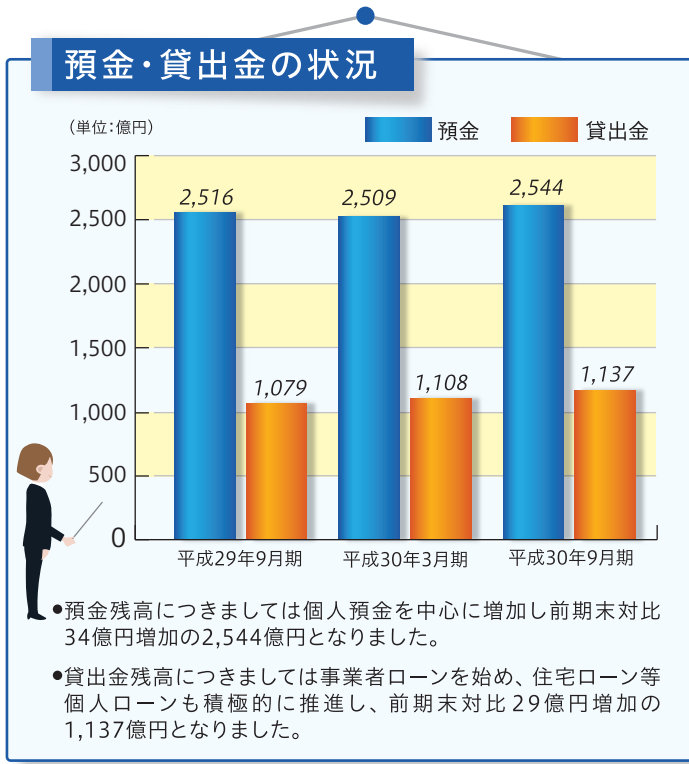
当組合は、アクワイアリング事業を始め、地域の電子決済環境の整備や利便性の高い金融サービスの充実等、お客さま本位の経営に全力を傾注してまいりますので、一層のご理解とご後援を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 大原 誠

ひだしの概要

名称 飛騨信用組合
略称 ひだしん
本店所在地 高山市花岡町1丁目13番地1
設立 昭和29年9月28日
営業区域 高山市・飛騨市・大野郡
店舗数 16カ店(他に店舗外ATM 21カ所)
自己資本額 248億円(内出資金3億円)
組合員数 26,768名
役員数 181名
預金 2,544億円
貸出金 1,137億円

(平成30年9月30日現在)



損益の状況

(単位:百万円)

科目	平成29年9月期	平成30年9月期
業務純益	315	413
経常利益	433	505
中間(当期)純利益	277	318

財務諸表

●貸借対照表

(単位:百万円)

科目	平成29年9月期	平成30年9月期
現金	1,388	1,184
預け金	58,788	65,898
有価証券	142,166	144,799
貸出金	107,948	113,746
その他資産	1,577	1,412
有形・無形固定資産	5,194	5,068
繰延税金資産	—	—
債務保証見返	271	157
貸倒引当金	▲2,524	▲2,465
(うち個別貸倒引当金)	(▲1,478)	(▲1,513)
資産の部合計	314,810	329,801

●損益計算書

(単位:百万円)

科目	平成29年9月期	平成30年9月期
経常収益	2,390	2,413
資金運用収益	1,996	2,050
(うち貸出金利息)	(841)	(856)
役員取引等収益	129	122
その他業務収益	43	116
臨時収益	221	123
経常費用	1,957	1,907
資金調達費用	205	177
(うち預金利息)	(204)	(177)
役員取引等費用	164	165
その他業務費用	170	158
一般貸倒引当金繰入額	—	—
経費	1,312	1,373
臨時費用	103	31
経常利益	433	505
特別利益	—	—
特別損失	—	0
税引前中間(当期)純利益	433	505
法人税、住民税及び事業税	60	53
法人税等調整額	94	134
中間(当期)純利益	277	318

有価証券の時価情報

●その他有価証券

(単位:百万円)

区分	平成30年3月期			平成30年9月期		
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額
株式	2,281	3,136	855	2,341	3,397	1,055
債券	63,479	64,964	1,484	62,346	63,490	1,143
その他	70,450	71,977	1,526	74,965	77,145	2,180
合計	136,211	140,078	3,867	139,654	144,033	4,379

●満期保有目的の債券

(単位:百万円)

区分	平成30年3月期			平成30年9月期		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
その他	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—

●時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位:百万円)

区分	平成30年3月期	平成30年9月期
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非上場株式等	667	766
合計	667	766

自己資本の充実の状況等について

(単位:百万円)

項目	平成30年9月期
●コア資本に係る基礎項目	
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	24,042
うち、出資金及び資本剰余金の額	308
うち、利益剰余金の額	23,734
うち、外部流出予定額(△)	—
うち、上記以外に該当するものの額	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	951
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	951
うち、適格引当金コア資本算入額	—
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	24,994
●コア資本に係る調整項目	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	55
うち、のれんに係るものの額	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	55
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	93
23	23
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	149
●自己資本	
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	24,845
●リスク・アセット等	
信用リスク・アセットの額の合計額	150,488
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	▲4,900
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	13
うち、繰延税金資産	23
うち、前払年金費用	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	▲4,937
うち、上記以外に該当するものの額	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,655
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	157,143
●自己資本比率	
自己資本比率((ハ)/(ニ))	15.81%

●自己資本比率の算出方法 (単位:百万円)
自己資本の額 24,845 ×100 = 15.81%
リスク・アセット等 157,143
※百万円未満および小数点第3位以下は切り捨てて表示しております。

金融再生法に基づく開示債権の状況

●金融再生法開示債権

(単位:百万円)

	平成30年3月期	平成30年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,054	1,058
危険債権	2,619	2,588
要管理債権	334	328
小計(A)	4,009	3,975
正常債権	107,201	110,025
合計(B)	111,210	114,000
総与債権に占める割合(A÷B)	3.60%	3.48%

●保全状況

(単位:百万円)

	平成30年3月期	平成30年9月期
保全額	3,435	3,365
担保・保証等	1,870	1,814
貸倒引当金	1,564	1,550
保全率	85.68%	84.66%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00%	100.00%
危険債権	82.87%	82.42%
要管理債権	62.56%	52.96%

当組合は、資産の健全性確保を最重要課題の1つとして取り組んでおり、平成30年9月期につきましても厳正な自己査定を実施し、その査定結果に基づき適正な償却・引当を計上しております。地域経済に与える影響を考慮しつつ、計画的に削減に努めた結果、不良債権比率(金融再生法ベース)は、前期末比0.12ポイント減少しました。

本誌の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。